

Flash Back Garage / 月夜

月明かりのような優しい光でいつも僕を照らしてくれるから
怖いものだらけの深い森だって抜けてゆけるのさ
聴いて欲しいんだ
この歌を

偶然だとは今も思わない 真っ白な羽根が舞い降りて
手のひらに落ちただけの事 ただそれが綺麗すぎて

瞬きさえ忘れてのぞき込む瞳の奥に見たのは
永遠に掴む事などできない幻だとすぐにわかったけど

星が瞬く夜空 微笑んで頷いた君をずっと憶えているから
まるで先の見えない深い霧だって抜けてゆけるのさ
迷いながらでも歌うよ

時間のない箱庭の中で まどろみの夢を見続けたい
叶わない願いは遠くで陽炎のように揺れる

瞬きさえ忘れてのぞき込む瞳の奥に見たのは
とどまり続ける事などできない安らぎだとすぐに気付いたけど

月明かりのような優しい声でいつか僕に囁いてくれただろう？
あの純粋な水は深い海に辿り着いたのかな
声が届かなくても歌うよ

月夜に生まれたこの歌を

怖いものだらけの深い森だって抜けてゆくのさ
まるで先の見えない深い霧だって抜けてゆくのさ